

SNS 東京 1 一十

1

年目

年

組

番

2

年目

年

組

番

名前

もくじ

もくじ	2
情報モラル教育について	3
 イラストから学ぼう 生活を見直そう	4
 イラストから学ぼう、  カードで学ぼう	
つかいすぎていないかな ①	6
つかいすぎていないかな ②	8
自分とあいてとのちがい	10
 ストーリーから学ぼう	
教えていいこと悪いこと	12
るすばんをしていたときのできごと	14
ゲームの中の友だち	15
おうちの人とのやくそく	16
友だちのまね	18
 保護者のみなさまへ	
ケータイ・スマホトラブル分類表	19
家庭のルールを考えよう	20
フィルタリングやアプリの設定	22
3つの視点での「コミュニケーションのトレーニング」	24
子供のケータイ・スマホ利用実態	25
サービス・アプリ紹介	26

「SNS東京ノート」で扱う用語について

スマホ・・・スマートフォン
ケータイ・・・携帯電話

アップ・・・アップロード
ネット・・・インターネット

※ 本冊子は、ネットやスマホ・ケータイとの上手な付き合い方を「自ら考える」ことを目的としています。スマホ・ケータイの購入を推奨するものではありません。



指導する
先生へ

情報モラル教育について

SNS 東京ルール

身近な問題として捉え、 情報社会に主体的に参画

東京都教育委員会は、平成27年から「SNS東京ルール」の取組を開始しました。

学校では、児童・生徒による話し合い等を通して「SNS学校ルール」づくりに参画させたり、見直したりすることが、主体的な情報モラル教育を推進する上で効果的です。

平成31年4月には、ネット利用の長時間化傾向や情報を発信するアプリの普及等の新たな課題を受け、SNS東京ルールを改訂しました。

また、東京都教育委員会は、平成28年度に、情報モラルについて、児童・生徒が主体的に考え、学ぶための補助教材「SNS東京ノート」を作成しました。

平成29年度版からは、共同研究を行っているLINE株式会社の知見を取り入れ、毎年内容を見直しながら、都内公立学校の全ての児童・生徒に配布し、その活用を促しています。



SNS東京ルール

- 1 スマホやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- 2 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- 3 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- 4 個人情報を教えたり、知らない人と会ったり、自撮り画像を送ったりしない。
- 5 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。



SNS 学校ルール

教員の指導のもと、児童・生徒同士が話し合っ
てつくるルール



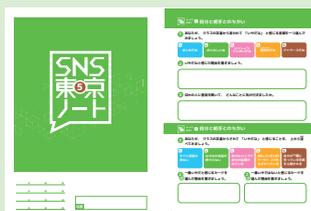
SNS 家庭ルール

保護者と子供が話し合っ
てつくるルール

今後の取組

- 「SNS 学校ルール」により学校、家庭等が一体となって、児童・生徒の適正なSNS 利用に向けた取組を推進
- 「SNS 東京ノート」を活用した成果について、共同研究企業と共にアンケート調査を行い、児童・生徒の変容を分析し、効果を測定
- 学年間や校種間等のスマホミーティングの実施や、児童・生徒と保護者が一緒に学び合い、話し合う取組を推進

SNS 東京ルール推進の具体的な取組



SNS 東京ノート

都内全公立学校の児童・生徒に配布し授業等で活用



情報教育研究校

情報モラルを育成する実践的な指導方法の研究開発



親子スマホ教室

都内公立小学校約100校で実施



① この絵の中で、^え ^{なか} ^き 気になるところに○をつけましょう。



↑ ^{かてい} 家庭から

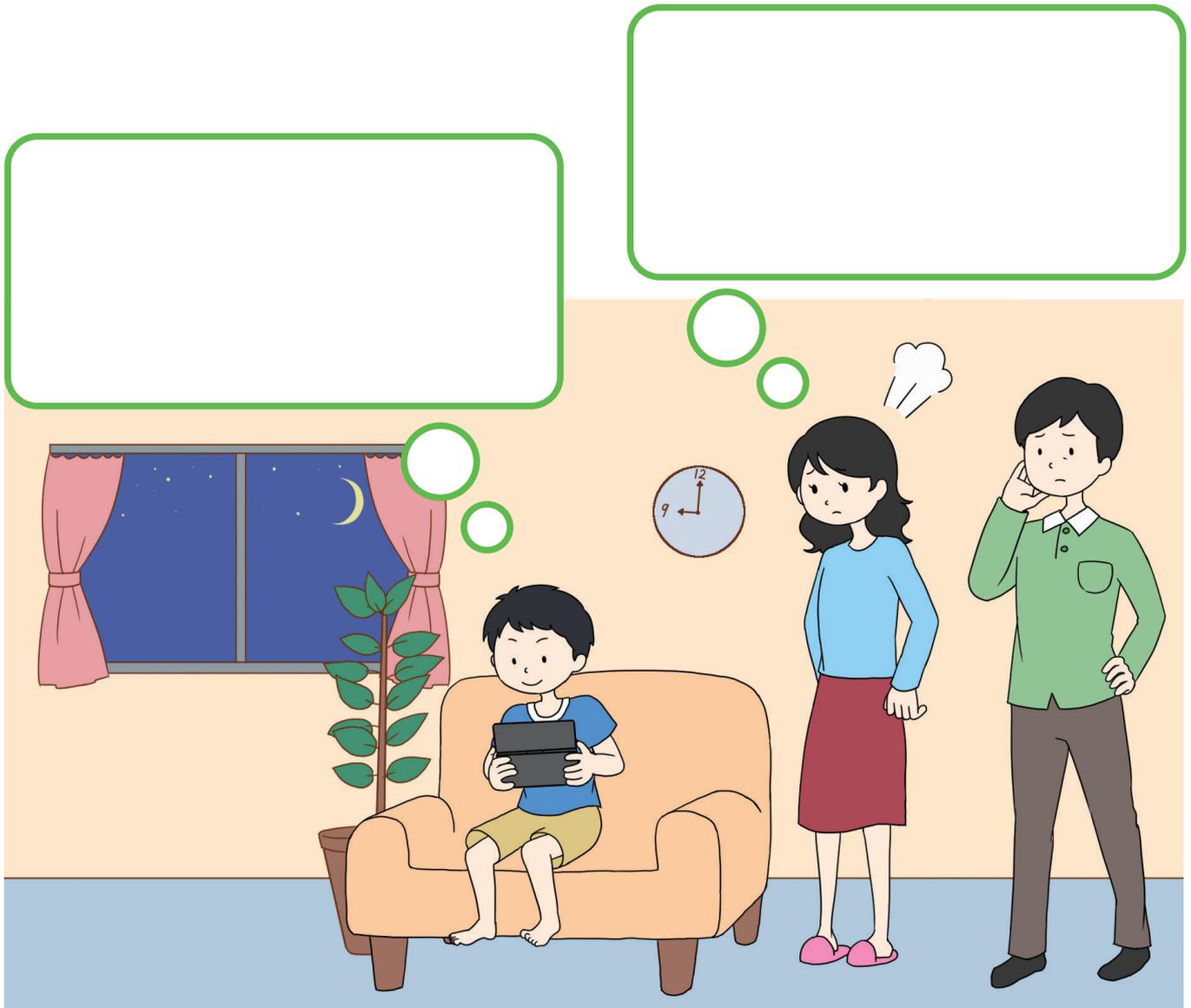
2 ○をつけたりゆうをせつめいしましょう。



つかいすぎていないかな ①

たかしさんのおうちのようすです。

① ふきだしにはい入ることばをい入れましょう。



② どこをなお直したらよいでしょうか。あなたのかんが考えをか書きましょう。



つかいすぎていないかな ①

- ① へいじつ、ゲームやインターネットを何時間^{なんじかん}つかっていたら「つかいすぎ」だ^{おも}と思いますか。
ひとつえらんで、りゆうをせつめいしてみましょう。

1

30分^{ぶん}

2

1時間^{じかん}

3

2時間^{じかん}

- ② どんなこと^きに気がつきましたか。

 まな
学んだこと

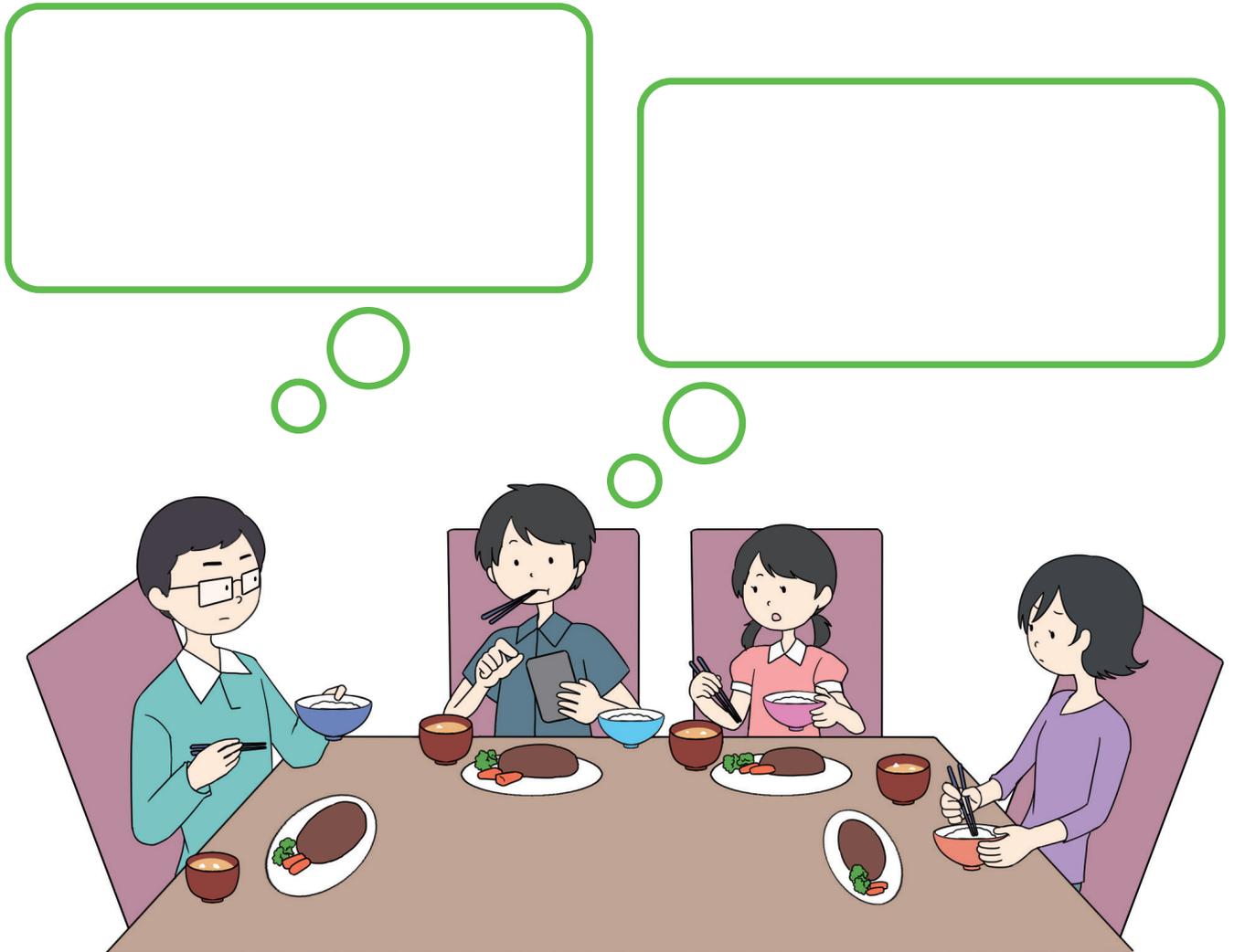
 家庭^{かてい}から

 学校^{がっこう}から

つかいすぎていないかな②

ゆうたさんのおうちのようすです。

① ふきだしに入ることばを入れましょう。



② どこを^{なお}直したらよいでしょうか。あなたの^{かんが}考えを^か書きましょう。

Large empty rectangular box for writing answers.



つかいすぎていないかな②

1 ^{いちばん}一番つかいすぎだと思^{おも}うカードをひとつえらんでみましょう。

1 かぞくとあそびに
行くときにいつも
スマホやゲームきを
もっていく

2 おこづかいは、
ほとんどゲームに
つかっている

3 いつもネットや
ゲームのはなし
ばかりする

2 どんなこと^きに気がつきましたか。

 ^{まな}学んだこと

 ^{かてい}家庭から

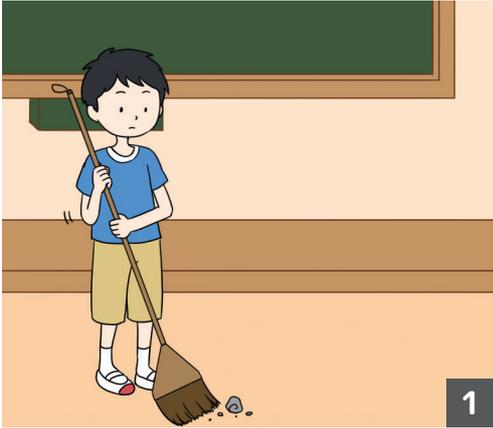
 ^{がっこう}学校から



きょうしつ

教室でのようすです。

① ふきだしに^{はい}入ることばを^い入れましょう。



② なぜ、たかしさんはおこってしまったのでしょうか。
あなたの^{かんが}えを^か書きましょう。



自分とあいてとのちがい

- ① あなたが、クラスの友だちから言われて「あまりうれしくない」と感じることをばをひとつえらんでみましょう。

1

まじめだね

2

おとなしいね

3

かわいいね

- ② 人に言われて「うれしい」と感じることをばには、どんなことばがあるでしょうか。

 まな
学んだこと

 家庭から

 学校から



教えていいこと悪いこと

花子さんが、2人で協力するゲームをしていたときのできごとです。

花子さんが、2人で協力しながらゲームをしていると、「あなたのこともっとおしえて！」とメッセージがきました。

実際に会ったことはないけれど、もっと仲良くなりたいとおもっていたので、メッセージを送ることにしました。



こんなとき、伝えてはいけないことはどれでしょうか。

①

じぶん なまえ
自分の名前

②

じぶん じゅうしょ
自分の住所

③

す た もの
好きな食べ物

さらに、あなたのことを知りたいと言ってきました。
こんなとき、^{つた}伝えてはいけないことはどれでしょうか。

- ④ かぞく なまえ
家族の名前
- ⑤ かよ しょうがっこう
通っている
小学校
- ⑥ す どうぶつ
好きな動物
- ⑦ とも なまえ
友だちの名前
- ⑧ かぞく でんわばんごう
家族の
電話番号
- ⑨ す いろ
好きな色

 まな
学んだこと

 かてい
家庭から

 がっこう
学校から

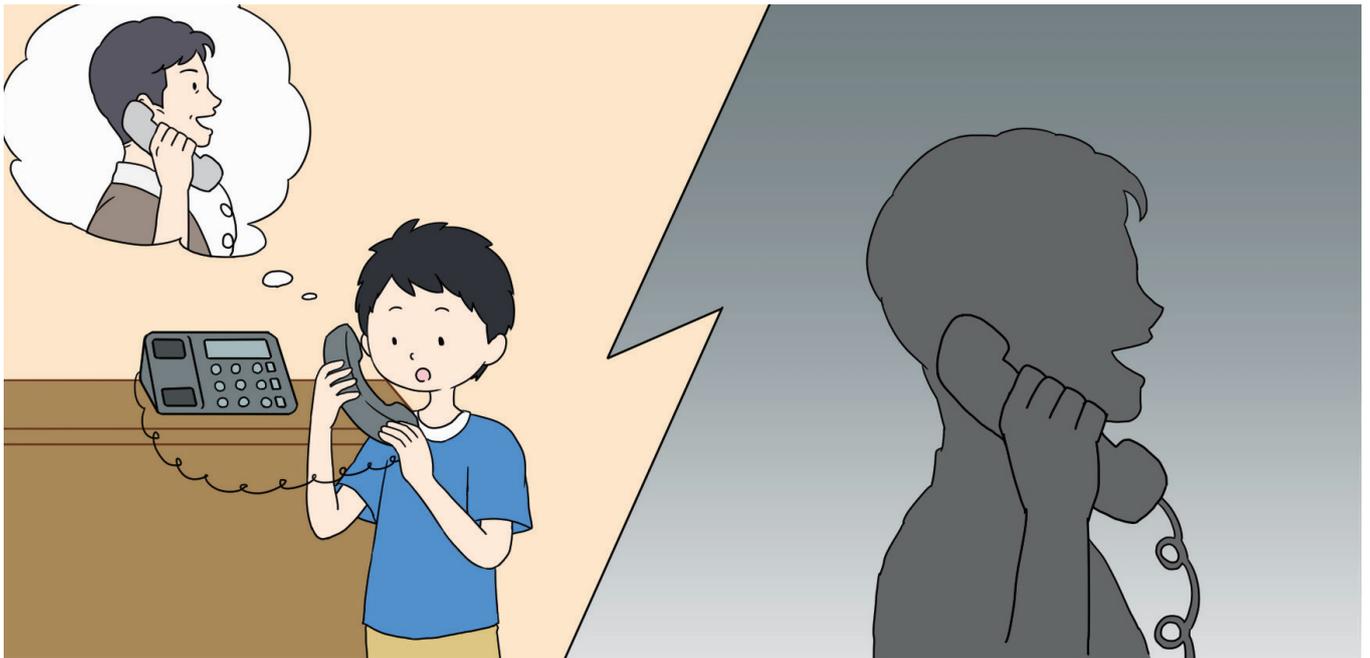
☎ るすばんをしていたときのできごと

たかしさんが、^{いえ}家でひとりでするすばんをしていると、^{でんわ}電話が鳴りました。



はい、もしもし。

たかしさんですか。
わたしは同じ^{おな}小学校の^{ちち}〇〇の父です。
じつは、□□さんにれんらくをしたいのですが、
^{でんわ}電話ばんごうがわからなくてこまっています。
^{おし}教えてもらえませんか。



こんなとき、あなたならどうしますか。

① ^{でんわ}電話ばんごうを
^{おし}教えてあげる

② わからない
とつたえる

③ かぞくに
そうだんする
とつたえる

カードきょうざい
つかいすぎていないかな ①

1



30分^{ぶん}

つかいすぎ 1

2



じかん
1時間

つかいすぎ 1

3



じかん
2時間

つかいすぎ 1

カードきょうざい
つかいすぎていないかな ②

1



かぞくとあそびに
行くときにいつもスマホや
ゲームきをもっていく

つかいすぎ 2

2



おこづかいは、
ほとんどゲームに
つかっている

つかいすぎ 2

3



いつもネットや
ゲームのはなし
ばかりする

つかいすぎ 2

カードきょうざい
自分とあいてとのちがい

1



まじめだね

自分とあいてとのちがい

2



おとなしいね

自分とあいてとのちがい

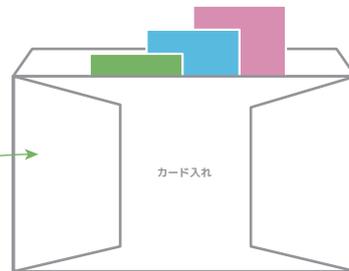
3



かわいいね

自分とあいてとのちがい

つくりかた



かんせいず

きりとり

のり

きりとり

きりとり

たにおり

きりとり

たにおり

たにおり

たにおり

きりとり

きりとり

のり

きりとり

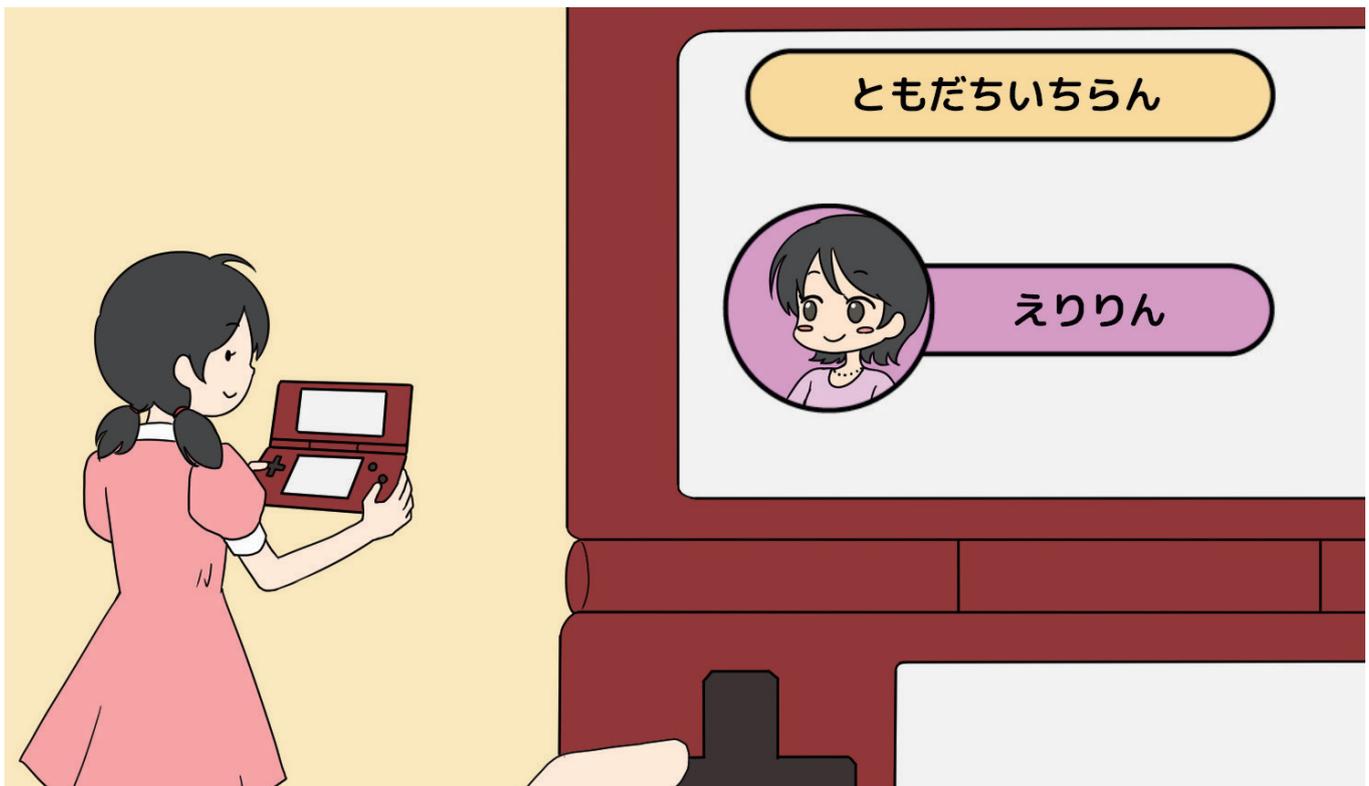
カード^u入れ



なかとも ゲームの中の友だち

はなこ
花子さんは、4人できょうりよくして、てきとたたかうゲームであ
そんでいます。

さいきん、「えりりん」さんというネットの中の^{とも}友だちといっしょにたたかうこと
が^{おお}多くなり、いつも「えりりん」さんにたすけてもらうので、「えりりん」さん
のことが^き気になりました。



「えりりん」さんは、^{ひと}どんな人だ^{おも}と思いますか。



ひと おうちの人とのやくそく

花子さんは、5時までに家に帰るやくそくをしていました。

友だちの家でゲームをしていたら、帰る時間になってしまいました。友だちからは「もう少しだけゲームをしようよ」とさそわれました。



こんなとき、あなたならどう答えますか。

① うん
いいよ

② 今日はむり
今日はむり

③ おうちの人と
約束したから
今日は帰るね

この後、^{あと}友だちとけんかになってしまいました。

あなたならどうしますか。

①

だれにも
そうだんしない

②

べつの^{とも}友だちに
そうだんする

③

^{せんせい}先生に
そうだんする

④

^か家ぞくに
そうだんする

 ^{まな}学んだこと

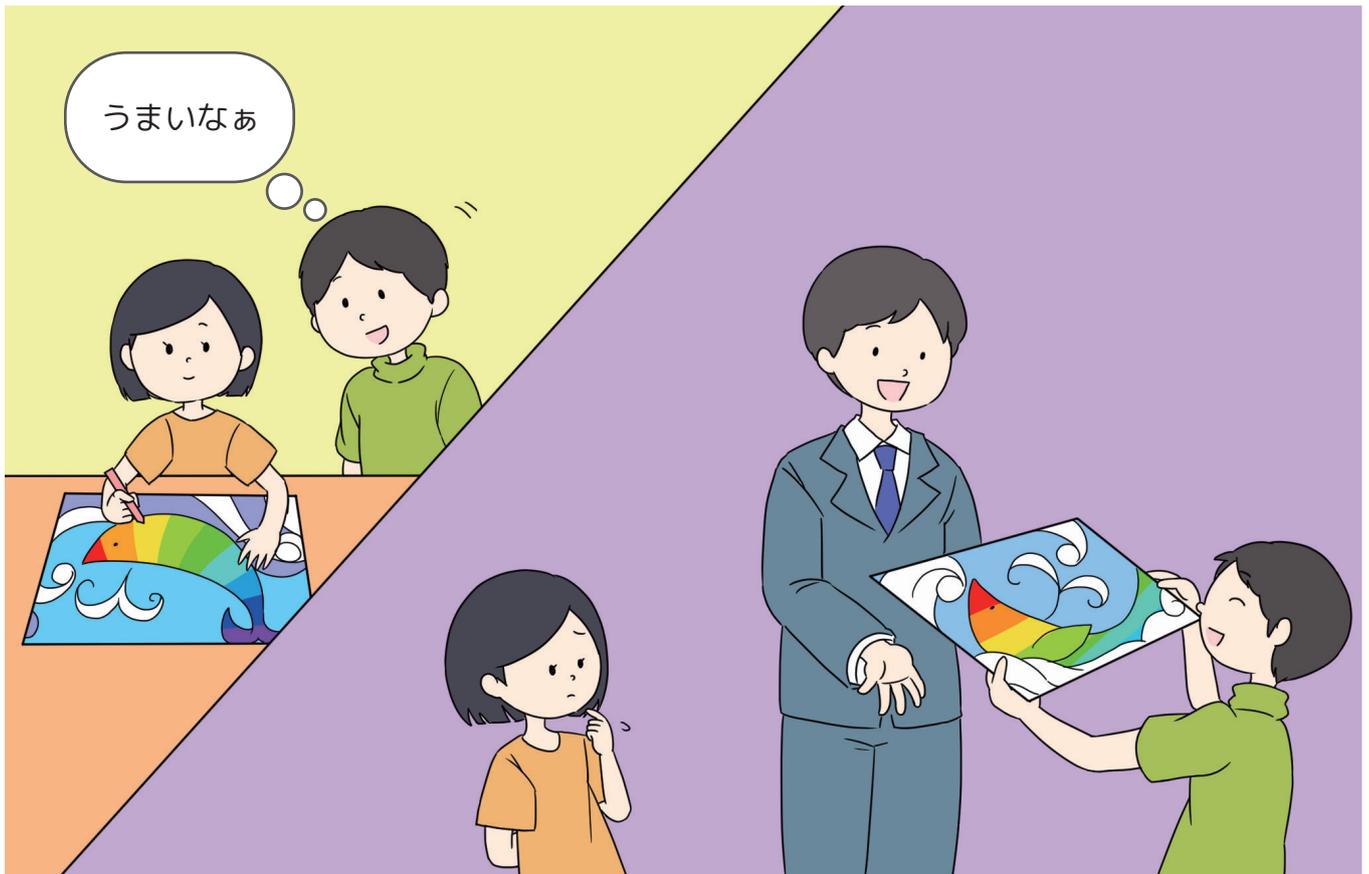
 ^{かてい}家庭から

 ^{がっこう}学校から



たかしさんは^{ずこう}図工の^{じかん}時間に^え絵をかいていました。

クラスメイトの花子さんの^え絵がうまかったので、たかしさんもそれをまねしてかいたら、みんなからほめられました。



たかしさんが、花子さんの^え絵をまねすることは、よいことなのでしょうか。

①

まねをしてもよい

②

ちょっと^か変えれば
まねをしてもよい

③

まねをしては
いけない



現在のネットに関するトラブルは、大きく以下のように分類することができます。

1 長時間利用



ゲームや動画、コミュニケーションにかかわる時間を使いすぎたり、「ながらスマホ」をする。

主に **A**

2 高額課金



たくさんのお金を使って、ゲームのアイテムなどを購入してしまふ。

主に **A**

3 不適切サイトの閲覧



性的描写や暴力表現など青少年にふさわしくないサイトを閲覧する。

主に **B**

4 出会い



SNS で知らない人から会うことを求められたり、自分の画像を送ることを求められる。

主に **A** と **B**

5 著作権の侵害



無許可の映像や音楽のアップロードや、違法と知りながらの音楽や映像をダウンロードする。

主に **A** と **C**

6 不適切情報の発信



悪ふざけの写真やデマなどをSNSで発信する。

主に **C**

7 個人情報の投稿



SNS へのテキストや写真などの投稿から、個人を特定できる情報を流出させる。

主に **C**

8 悪口・いじり



グループトークでいじりや無視をしたり、短文の意味の取り違いによって誤解してしまう。

主に **C**

① 子供と一緒に、起きやすいと思うトラブルにチェックを付けながら話し合ってみましょう。

② アプリやフィルタリングの対策を考えてみましょう。

大きく3つの対策が重要です。

A 家庭のルールを考えよう P20~21へ

B フィルタリングやアプリの設定 P22~23へ

C インターネットにおけるコミュニケーションの特性 P24へ



東京都には「SNS東京ルール」があります。また、東京都の条例では、右記のことが保護者の責務として記されています。これらを基に、家庭のルールを子供と話し合ってみましょう。

- フィルタリングサービス等を利用する。
- 利用状況を適切に把握する。
- インターネット利用の危険性について、必要な知識の習得に努める。
- 利用ルールを定めるなど、適切な利用に努める。

「東京都青少年の健全な育成に関する条例」より

主体的に考えることを目指した「ルールの工夫」

次のルールは何が問題でしょうか。

ネットの「使いすぎ」に気をつけよう

スマホは「夜遅い時間」には使わない

ネットで「たくさん」お金を使わない

「」の中の表現にあいまいさがあるため、親と子供とで基準が異なる場合があります。ルールを決めるときは、あいまいな表現をさげましょう。

「スマホは夜10時までしか使わない」というルールを破ってしまう子供がいたら、どのように声を掛けますか。

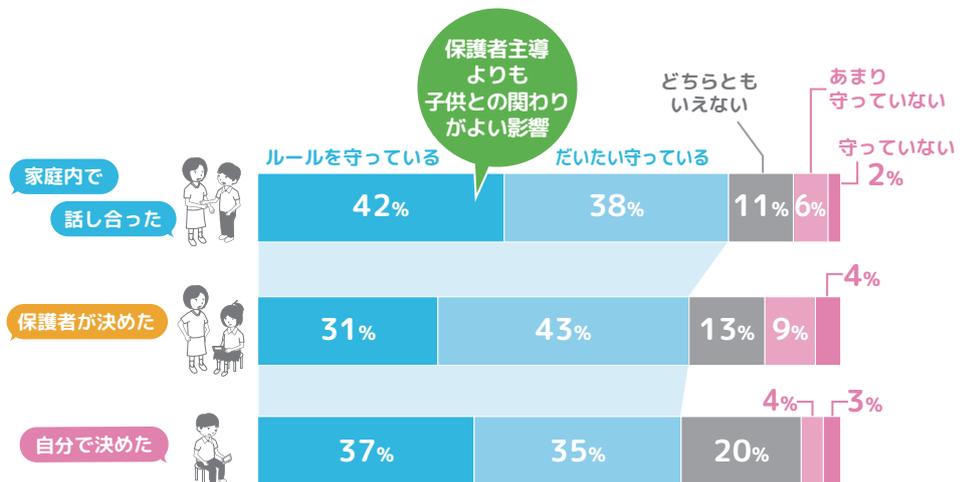
A ルールを破ったことを叱る

B どのようにしたらルールを守れるかを一緒に考える

A のような「制限」によるコントロールから、**B** のように子供と一緒に対話をしながら「主体的なルールづくり」をするようにしましょう。

ルールの決め方と遵守の関係

高校生を対象とした調査によると、保護者主導でルールをつくったときより、子供と一緒にルールをつくったときのほうが、子供がルールを守る確率が高いことが分かっています。



「ネットを使い過ぎない」というルールが守られない理由

子供は、「自分はネットやゲームを使いすぎていない」と考える傾向があるため、「使い過ぎない」というルールは守られなくなりがちです。

「使い過ぎ」から抜け出すための5ステップ（ステージ）

右の5つのステップ（ステージ）に沿って声を掛け、行動変容を促しましょう。

1日のうちにどのくらいネットを利用しているか、子供に具体的に書き出させるなどして、「長時間使い過ぎていること」、「他者よりも長く使っていること」を本人に自覚させることが、インターネット依存傾向の予防・改善のための行動変容のきっかけとして重要です。

インターネット依存傾向から抜け出す段階

無関心期

適切にネットを使えるように行動変容することに関心がなく、行動を変えようと考えていない時期

関心期

適切にネットを使うよう行動変容する必要性は分かるが、すぐに行動を変えるつもりがない時期

準備期

近々（1ヶ月以内に）、ネットの使い方について自分の行動を変えようと考えている状態

実行期

ネットの使い方についての望ましい行動変容が始まって、まだ6ヶ月以内の時期

維持期

ネットの使い方について、6ヶ月以上望ましい行動が続いている時期

ネットを使い過ぎていないか、子供と確認してみましょう

以下の質問票で、8項目のうち5項目以上当てはまれば「病的使用者」と判定されます。

- ① インターネットを利用し、SNSやゲーム、ショッピングなどをするを思い出したり、次の利用が楽しみになるなど、インターネットに夢中になっている。
- ② 満足するには、インターネットの利用時間をどんどん長くしていかなければならない。
- ③ 利用時間を減らしたり、やめようとしたりしても、うまくいかないことが繰り返される。
- ④ インターネットの利用時間を減らそうとすると、落ち着かなくなったり、不機嫌になったり、落ち込んだり、いらいらしたりする。
- ⑤ インターネットを利用した活動の時間が、利用する前に予定していた時間より長くなる。
- ⑥ インターネットの利用のせいで、大切な人との関係を危うくしたり、勉強の機会を失ったりする。
- ⑦ インターネットに夢中になりすぎたせいで困ったことが起きても、ごまかすためにうそをつく。
- ⑧ 困っていることや不快なことから逃れるためにインターネットを使う。



スマートフォン・タブレットの保護者向け機能

スクリーンタイム

iPhone/iPad向け



「スクリーンタイム」を使うことによって、iPhone、iPad、iPod touch でどのように時間を費やしているのかリアルタイムでまとめたレポートを確認し、管理しておきたいものについては制限を設けることができます。

親子で使い方を約束して、そのとおりに使えているかを確認しましょう。

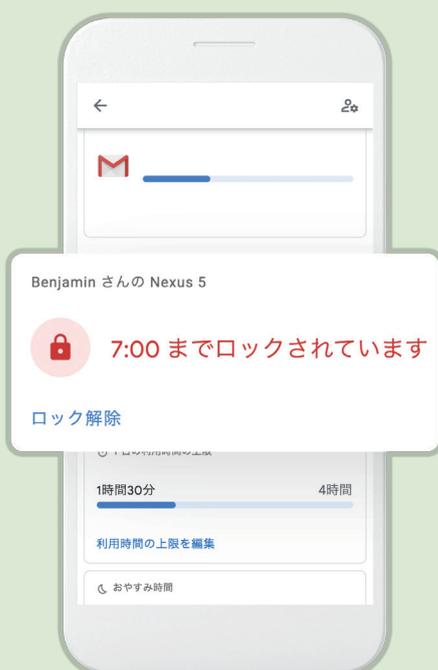


iPhone、iPad、iPod touch のスクリーンタイムの設定方法 (保護者向け) — Apple サポート

<https://www.youtube.com/watch?v=6KbTXIO2vU4>

ファミリーリンク

Android向け



Google が提供する無料のペアレンタルコントロールのアプリです。子供と保護者の携帯端末にインストールすることで以下のことが可能になります。

- 子供のアプリ利用を管理
- 子供の利用時間を管理
- 子供の位置情報を確認

※子供端末はバージョン 7.0(Nougat) 以降を搭載した Android デバイス、保護者端末はバージョン 5.0(Lollipop) 以降を搭載した Android デバイスと、iOS 9 以降を搭載した iPhone でファミリーリンクをご利用いただけます。



家族向けの動画が視聴可能なYouTubeのアプリです。以下のように子供の利用環境をカスタマイズすることが可能です。

- 子供の利用時間の制限
- 子供の視聴内容を履歴で確認
- コンテンツ(動画やチャンネル)のブロック

フィルタリングについて

犯罪・トラブルに巻き込まれないため、フィルタリングを設定することが大切です。スクリーンタイムやファミリーリンクにはフィルタリング機能があります。また下記のようなフィルタリング用アプリもあります。携帯電話会社の販売店に行き、最適なフィルタリングを設定してもらったり、相談したりしましょう。

WEBサイトにアクセスさせない機能

子供が見ることがふさわしくない情報にアクセスさせない。

使用を認めていないアプリを起動させない機能

子供がインストールしたアプリを許可なく使用させない。

フィルタリング



あんしんフィルター for (キャリア名、ブランド名)



平成29年2月に、携帯電話事業者が提供するスマートフォン等のフィルタリングサービスのアプリアイコンが、統一されました。

iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
Android、ファミリーリンク、YouTube、YouTube Kidsは、Google LLCの商標または登録商標です。



8 悪口・いじり



相手の
「イヤなこと」を
しないようにしましょう

というルールや指導で
大丈夫？

「イヤなこと」の感覚が人によってズレやすく、ネットの特性によって、ズレがより大きくなります。

3つの視点からその内容を見てみましょう。



1 感覚のズレ

人によって「イヤだな」と感じる言葉には違いがあります。自分にとってイヤな言葉が、友達のイヤな言葉と同じとは限りません。

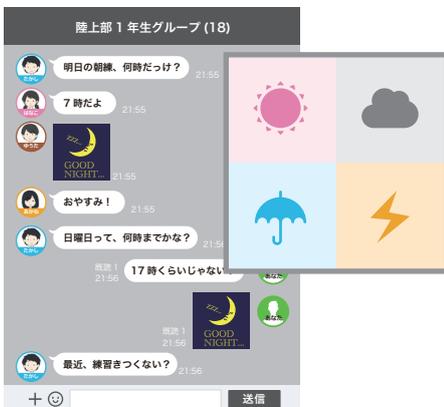
2 ネットの特性

普段、「まじめだね」という言葉を解釈するときには、顔の表情やシチュエーション、トーンなどから、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断しています。しかし、メール等のテキストコミュニケーションの場合には、感情が伝わりにくく、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断するのが難しく、誤解が生じやすくなります。



3 「リスクの見積り」によるズレ

子供たちは、「何が危険か」は分かっているのですが、「どのくらい危険か」というリスクの見積りがズレやすく、「このくらいは大丈夫だろう」と思うことにより、トラブルにつながってしまうことがよくあります。



情報モラル

=

日常モラル

×

ネットの特性

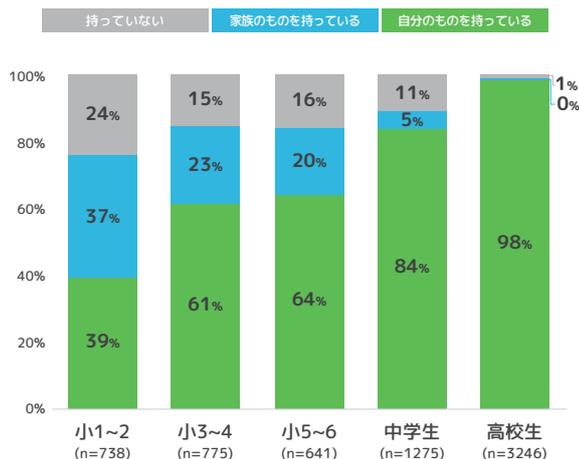
×

想像力・判断力

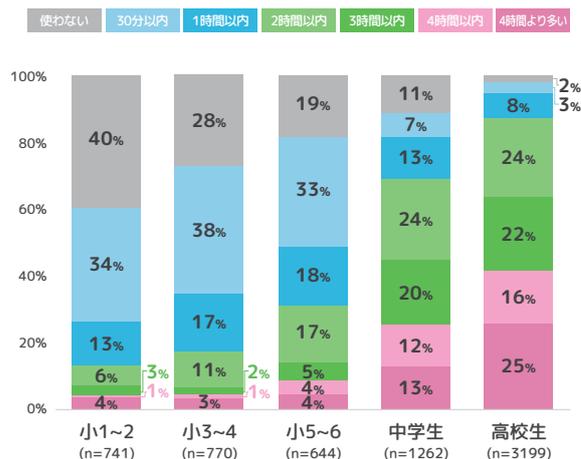


「ケータイ・スマホ」の所有状況は、自分用として小1～2で39%、小3～4で61%、中学生では80%を超え、年々上昇しています。ケータイ・スマホ使用時間も年齢とともに増加傾向にあり、中学生になると2時間を超える割合が大きく増加します。写真や動画のネット公開経験は中1から増え始め、高校生になると約60%が経験しています。ケータイ・スマホ保有の低年齢化及び年齢に応じた使用態様の変化にあった適切な指導・教育が重要であると言えます。

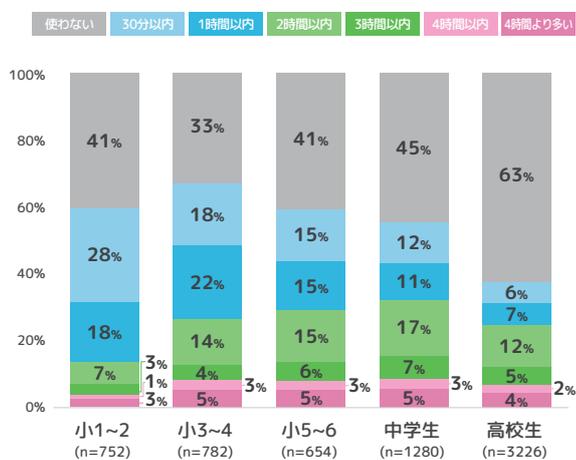
ケータイ・スマホ保有状況



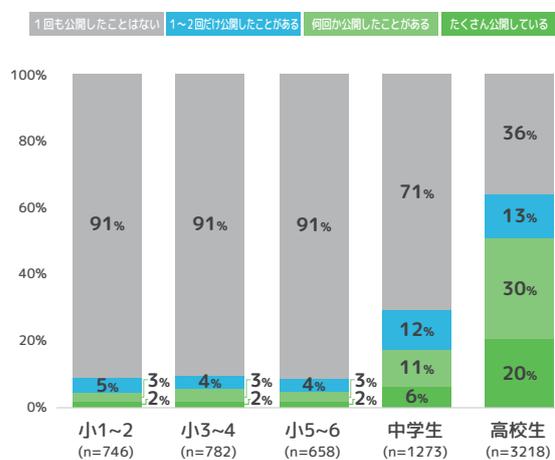
平日のケータイ・スマホ利用時間



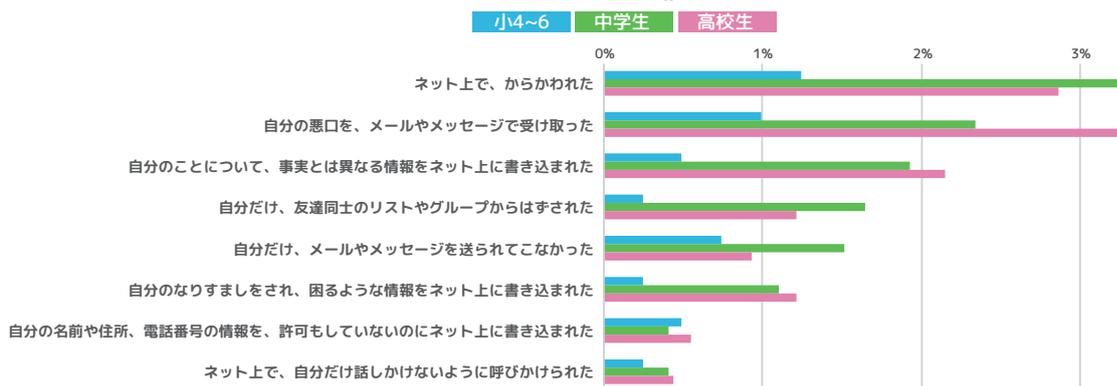
平日のゲーム機利用時間



写真や動画をネットにアップした経験



ネットでされた嫌なこと





保護者の
みなさまへ

サービス・アプリ紹介

はな
話してみよう
あなたの心配



教育相談一般・東京都いじめ相談ホットライン

0120-53-8288

24時間受付
※都内からおかけください。



いじめをはじめ、友人関係、学校生活、家族関係、
こころの悩みや不安など聴いてほしいこと、話したい
こと、様々な相談ができます。

東京都教育相談センター
<https://e-sodan.metro.tokyo.lg.jp/>

一人で悩まないで。今すぐ相談しよう！



インターネットなやみゼロに
電話相談 0120-1-78302

月～土曜日（祝日、年末年始を除く）
午後3時～午後9時

LINE相談 受付時間は電話相談と同じ

メール相談 24時間受付

<https://www.tokyohelpdesk.metro.tokyo.lg.jp/>

インターネットやスマートフォン等での
トラブル相談窓口です。

青少年のほか、保護者の方も相談できま
す。相談は無料です。



インターネットで生活リズムが乱れていませんか？



子供の健やかな発達のためには早起き・早寝の規則
正しい生活習慣が大切です。早起きが大切な理由、夜
更かしの悪影響などについて学ぶことができます。

東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/nyuyoji.html>



脅されたりだまされたりして自分の性的画像を送らされる
「自撮り被害」が多発しています！



東京都では「自撮り被害」を防
止するための取組を行っています。
被害事例や啓発講演会等の案内
サイトです。



東京都都民安全推進本部総合推進部都民安全推進課

東京都教育委員会が、いじめやSNSについて考えるアプリを公開しました。



ココロ空模様
チェック

簡単なストレスチェック機能が
あります。いじめ相談ホットライ
ンにすぐに電話をかけることがで
きます。



ココロストーリー
(いじめ相談・SNS)

いじめを相談することや、SNS
との上手な付き合い方について、
ストーリーを見ながら自分に問い掛
けることができます。



SNSルール
リマインダー

決めたルールを登録することがで
きます。忘れた頃に通知が出て、
ルールを思い出すことができます。



アプリのダウンロードはこちらから
考えよう！いじめ・SNS@Tokyo

<http://ijime.metro.tokyo.jp/>

東京都教育委員会

ふうとうをはりつける。

きと
切り取ったカードに
なまえ か
名前を書き
こゝにいれる。

つく
作ったカード入れをはってもよい。



SNS東京ノート1 (小学校1,2年生用・2年間使用)

東京都教育委員会 印刷物登録番号 平成31年度第145号

編集・発行 東京都教育庁指導部指導企画課

所在地 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03-5320-6848

印刷

制作 東京都教育委員会

LINE株式会社

静岡大学教育学部准教授 塩田真吾

アラサキデザインスタジオ

- ・この教材は、東京都教育委員会とLINE株式会社が締結した協定「『SNS東京ルール』共同研究プロジェクト」の成果物です。
- ・本教材の著作権は、東京都教育委員会とLINE株式会社が共同で保有しています。
- ・本教材は、児童・生徒・保護者への啓発・教育を目的として、無償で提供する場合に限り、自由に利用することができます。